九州地方

名前

問1　九州地方南部の鹿児島県から宮崎県にかけて広がる、過去の火山の巨大噴火による噴出物（火山灰など）が厚く積み重なってできた広大な台地を何と呼びますか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 扇状地
2. カルデラ
3. シラス台地
4. 干拓地

問2　宮崎県などで盛んな、ビニールハウスなどの施設を用いて作物の成長を早める「促成栽培」において、冬から春にかけての時期に出荷を集中させる主な理由として最も適切なものはどれですか。（2020年 静岡県公立入試 類似）

1. 他地域からの入荷量が少なく市場価格が高い時期に供給し、農家の利益を高めるため
2. 冬の寒さを利用して作物の品質を向上させ、他の農産物との差別化を図るため
3. 他地域からの入荷量が多く市場価格が安定している時期に供給し、販売量を増やすため
4. 春先の害虫被害を避けるために、収穫時期をあえて市場の需要が低い時期にずらすため

問3　鹿児島県や宮崎県などを中心に、肉用牛や豚、鶏などの飼育が盛んな地域が九州地方です。この地方の農業産出額における品目別割合において、最も大きな割合を占めている部門はどれですか。（2025年 岩手県公立入試 類似）

1. 果実
2. 米
3. 野菜
4. 畜産

問4　日本の諸都市の気象データにおいて、一月の平均気温が十度前後と高く、かつ七月の月降水量が三百五十ミリメートルを超える非常に多い降水量を示す都市として、最も適切なものはどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）

1. 札幌市
2. 金沢市
3. 大阪市
4. 宮崎市

問5　日本の4つの道県の農業統計において、農業産出額が約4,800億円と全国上位でありながら、米の産出額が占める割合がわずか4.3%にとどまる県があります。この県における農業の特徴として正しいものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. シラス台地などの地形を活かし、サツマイモや茶などの生産、および肉用牛や豚などの畜産が全国トップクラスの規模で行われている。
2. 都市近郊の立地を活かして、収穫から消費地までの輸送時間を短縮できるコマツナやホウレンソウなどの近郊農業が中心となっている。
3. 気候が温暖な平野部で、冬の暖かさを利用して野菜を通常の時期より早く栽培する促成栽培が盛んに行われている。
4. 広大な平野を活用し、大型機械を用いた大規模な稲作が行われており、農業産出額の半分以上を米が占めている。

問6　沖縄県における河川の状況と水資源に関する記述として、統計的な事実や地理的特徴に基づいた正しいものを選びなさい。（2020年 静岡県公立入試 類似）

1. 降水量が極めて少ない地域であるため、河川の流量が年間を通じて一定ではない。
2. 河川が非常に緩やかに流れているため、海への流出に時間がかかり蒸発による損失が激しい。
3. 全国平均と比べて河川の長さが極めて短く、雨水を安定して蓄えることが難しい地形である。
4. 大規模な平野部を流れる長大な河川が多く、古くから水田稲作が盛んに行われてきた。

問7　千葉県、北海道、大阪府、沖縄県の4つの地域の航空貨物輸送量を比較した統計において、国内線の輸送量に比べて国際線の輸送量の割合が非常に高く、東アジアの主要都市を結ぶ中継拠点（ハブ）としての役割を果たしている都道府県はどこか、次の中から選びなさい。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. 北海道
2. 沖縄県
3. 千葉県
4. 大阪府

問8　九州地方の太平洋側に位置する宮崎市は、暖流である黒潮の影響を強く受けています。この地域の気候の特色を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 冬でも温暖な気候であり、6月や9月を中心に年間の降水量が非常に多い。
2. 周囲を山地に囲まれているため、年間を通じて降水量が少なく乾燥している。
3. 北西からの季節風の影響で、冬の降水量が非常に多く、雪が降りやすい。
4. 1月の平均気温が0度を下回り、夏は短く涼しいが、冬の寒さは非常に厳しい。

問9　宮崎県などの温暖な地域で見られる、ビニールハウスや温室などの施設を利用して、本来の時期よりも野菜の栽培時期を早める工夫を何といいますか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）

1. 促成栽培
2. 抑制栽培
3. 露地栽培
4. 近郊農業

問10　沖縄県の伝統的な家屋において、家の周囲を石垣で囲んだり、フクギなどの防風林を植えたりする工夫が見られる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. 津波が住宅地に浸水してくるのを物理的に遮断するため
2. 台風による強い風の被害を最小限に抑えるため
3. 地震が発生した際の家屋の倒壊を石の重みで食い止めるため
4. 冬の時期に吹く冷たい季節風が室内に入るのを防ぐため

問11　九州地方に位置するある県は、年間の農業産出額が4000億円を超え、全国でも有数の農業県として知られています。この県の農業産出額の内訳において、豚や肉用牛、ブロイラーなどの「畜産」が占める割合は約60.9%と過半数に達していますが、この県はどこですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 北海道
2. 宮崎県
3. 鹿児島県
4. 茨城県

問12　九州地方にある4つの県（福岡県、熊本県、長崎県、鹿児島県）の統計を比較したとき、次の条件にすべて当てはまる県はどこですか。
・人口は約165万人である。　・農業産出額のうち、野菜（約557億円）に比べて、畜産（約2837億円）の割合が圧倒的に高い。
・海面漁業の漁獲量も約7万7千トンと多く、水産業も盛んである。（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 長崎県
2. 熊本県
3. 鹿児島県
4. 福岡県

問13　沖縄県などの琉球石灰岩が広く分布する地域では、雨水が地中に浸透しやすく農業用水の確保が大きな課題となってきました。この課題を解決するため、サトウキビ畑などが広がる地層において、水を通しやすい琉球石灰岩の層と、その下にある水を通しにくい泥岩層との間に「止水壁」を設け、地下水の流れをせき止めて貯水する施設を何と呼びますか。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 地下ダム
2. 貯水池
3. ため池
4. 湧水地

問14　鹿児島県の桜島周辺では、噴火によって噴出された火山灰や火砕流が積み重なって形成された、水はけの良い台地が広がっています。この地形の名称と、その土地利用の特徴について説明したものの組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2023年 茨城県公立入試 類似）

1. 扇状地と呼ばれ、果樹園として利用されるほか、住宅地としても開発されている
2. 干拓地と呼ばれ、堤防で囲うことで海を陸地化し、広大な農地として利用されている
3. シラス台地と呼ばれ、保水力が非常に高いため大規模な稲作が行われている
4. シラス台地と呼ばれ、稲作には不向きだがサツマイモなどの畑作が行われている